

委託事業実施内容報告書

平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

団体名 特定非営利活動法人 ABCジャパン

1. 事業名称

行政・学校と連携した外国籍保護者向けの日本語学習機会の創出および地域交流

2. 事業の目的

- ・定住化の進む南米出身者を中心とする外国籍保護者が、日本語学習や地域交流を通じて、日本での子育てに対する不安を軽減し、子どもの教育に積極的に関わられるようにする。
- ・移民第2世の進路選択をサポートするために、保護者に対する情報及び意識啓発を行なう。
- ・地域社会の各種行事に外国人住民が参加・実施することで地域生活を充実させる。

3. 事業内容の概要

- ①学校で配布される書類や行政から配布される文書などで汎用される語彙や表現を学ぶほか、学校や区役所でのやり取りをスムーズに行えるようなコミュニケーションの応力の向上を目指す外国籍保護者向けの日本語教室の開催。
- ②地域で外国人支援にかかわる関係団体等と連携したオリエンテーションの実施。
- ③自治会と連携し、多文化共生の可能性を探るフォーラムの実施。
- ④外国人住民のサポートにかかわる団体・学校などが一同に集い、様々な課題について情報交換を行う。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	2014/9/10 13:00～ 15:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、横江美智子、渡辺裕美子、渡部佳子	外国につながる子どもと保護者のための高校ガイダンスと企業家のためのセミナー、「躍るブラジルⅡ」の内容検討	高校進学ガイダンス:高校案内、入学対策、試験内容。学費、奨学金等、当日取り上げる項目について セミナー:参加企業、当日の進行・担当振り分けなど
2	2014/12/20 15:00～ 17:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、奥山妙子、渡辺裕美子、渡部佳子	日本語能力試験の総括と今後の指導計画について	日本語能力試験の受験を終えた生徒たちの手ごたえ、感想を聞き取り、試験対策とこれからの学習について
3	2014/01/15 13:00～ 15:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、板垣香織、藤浪海、渡辺裕美子	外国につながる子どもと保護者のための大学ガイダンス内容について	大学、学部、入試問題、学費等の情報収集。 ガイダンスの内容について
4	2014/02/28 13:00～ 15:00	2時間	ABCジャパン	安富祖美智江、横江美智子、渡辺裕美子、渡部佳子	今年度のふり返し、卒業式について、来年度の日本語能力試験対策について	卒業式に必要な物の確認。 来年度に向けて反省と改善すべき点の話合い。

5. 取組についての報告

○取組1:コミュニケーションを主眼とした日本語教室

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・生活で必要な情報を収集し、内容を理解するために必要なコミュニケーションスキルの習得
- ・行政や学校で使用するキーワードの理解を進めるための情報収集スキル

(2) 取組内容

主に南米出身の外国籍保護者を対象とした日本語教室を開催。行政文書などに頻出する語彙や表現を学習し、役所での手続きがスムーズに行えるようになる講座を開催。また今回は日常の使用頻度が高いが名称など分かっていないものについても学習した。

・また行政窓口などから必要な情報を得て、手続きが進められるために必要なコミュニケーション能力も伸ばせるよう、会話練習やロールプレイなどを取り入れて、実践的な講座を開講する。

(3) 対象者 主に横浜市鶴見区在住の南米出身者(ブラジル、ペルー、ボリビア、アルゼンチンなど)

(4) 参加者の総数 17人

(出身・国籍別内訳 ブラジル13人、ペルー2人、ボリビア1人、フィリピン1人)

(5) 開催時間数(回数) 67時間 (全23回)

(6) 取組の具体的内容 ※コーディネート業務、作業補助等業務については、それぞれ「日本語教育コーディネート業務日報」「作業補助等業務日報」に記載し、下表には記載しないでください。

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年9月7日 10:00～12:00	2時間	ABCジャパン	17	ブラジル(13人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	プレスメントテスト、面接。	日本語能力試験の対策のために、プレスメントテストを実施。ニーズを知るため個人面接を行った。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	金城優美、仲座樹里、白石香織
2	平成25年9月21日 10:00～12:00	2時間	ABCジャパン	15	ブラジル(11人)、ペルー(1人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	自己紹介、他己紹介	かんたんな挨拶のあと、隣の人とペアを組み、簡単な会話をしてもらった後、他己紹介。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	金城優美、仲座樹里、白石香織、石井琴葉
3	平成25年10月5日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	そうじ	日常で使う掃除用具、洗剤をどういうときに何を使うのか説明する。注意書きの説明。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	金城優美、仲座樹里、白石香織、石井琴葉
4	平成25年10月12日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	15	ブラジル(12人)、ペルー(1人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	JRPT対策	それぞれ受験級の練習問題を解き、解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、藤浪海
5	平成25年10月19日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	17	ブラジル(13人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	リモコン	エアコンなどのリモコンのボタンの説明。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織
6	平成25年10月26日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	15	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)	JLPT対策	それぞれ受験級の練習問題を解き、解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、板垣香織
7	平成25年11月2日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	14	ブラジル(12人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	都道府県	日本の都道府県の特産品などを写真を使って紹介。生徒の行ったことのある都道府県など少しづつ話してもらう。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、藤浪海
8	平成25年11月9日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	13	ブラジル(11人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	JLPT対策	それぞれ受験級の練習問題を解き、解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、板垣香織
9	平成25年11月16日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	14	ブラジル(12人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	飲酒運転	こども新聞を使って、音読、読み取り、解説、問題。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、藤浪海

10	平成25年11月30日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(13人)、ペルー(1人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	JLPT対策	それぞれ受験級の練習問題を解き、解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織
11	平成25年12月7日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	15	ブラジル(13人)、ペルー(1人)、ボリビア(1人)	年末年始	日本の年末年始の行事を紹介。年賀状を書く。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、藤浪海
12	平成25年12月14日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	17	ブラジル(13人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	年末年始	前回の続きで年賀状の完成。それぞれの国のお正月について発表。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織
13	平成26年1月11日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	15	ブラジル(13人)、ペルー(1人)、ボリビア(1人)	行事	電車の乗り換えの調べ方、単語表作成。次回の遠足のために各自調べる。行き方を尋ねる会話やチケット窓口のロールプレイ。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織、藤浪海
14	平成26年1月18日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	遠足	チケットの買い方の実践。私たちの住んでいる町を知るための見学、解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、藤浪海
15	平成26年1月25日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	作文	遠足をふり返って作文、発表。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、板垣香織
16	平成26年2月1日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	13	ブラジル(9人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	ルーツ	自分のルーツについて発表、作文。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、藤浪海
17	平成26年2月8日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	14	ブラジル(10人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	電話対応	職場でも使える電話での改まった言葉遣いや表現の練習、ロールプレイ。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織
18	平成26年2月15日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	15	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)	求人	アルバイトの募集用紙の見方、応募の方法。面接の会話練習。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、藤浪海
19	平成26年2月22日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	13	ブラジル(10人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)	病院	諸症状の用語解説、会話練習による病院におけるやり取りの練習。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織
20	平成26年3月1日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	13	ブラジル(10人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)	銀行	ATMの操作方法、用語解説。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、藤浪海
21	平成26年3月8日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	14	ブラジル(9人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	ふり返り、今後の目標	一年間をふり返ってみんなで話し合い、今後の学習について目標を立てる。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、板垣香織

22	平成26年3月15日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	卒業式準備	発表の準備	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、藤浪海
23	平成26年3月15日 10:00～13:00	3時間	ABCジャパン	16	ブラジル(12人)、ペルー(2人)、ボリビア(1人)、フィリピン(1人)	卒業式	発表。修了証書授与。	渡部佳子、横江美智子、渡部裕美子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉、板垣香織、藤浪海

(7) 参加者の募集方法
SAS, 口コミ、フライヤー

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

実際に店頭には並ぶ商品写真をまとめたプリントを見ながら、キーワードとなる日本語を学習し、商品の購入への手助けとなる情報を提供をした。
学習者からの希望により、家電のリモコンや銀行のATMなどのインターフェースで使われる特徴的な日本語を学んだ。毎回授業中には質疑応答が活発に行われた。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

地域で子育てをしながら生活している保護者を対象に日本語教室を実施した。
生活に密着した日本語や地域情報の提供を行った。よく分からなかった言葉を教室で取り上げることに
よって、その言葉を理解し、自信を持って生活していける日本語力を身に付けられた。

(10) 改善点について

生活に密着した日本語教室では、学習者が求めている日本語や、日本語での情報を提供できたと思われる。その中で、今回は現在起きているニュースを取り上げる時間が足りなかった。できれば、知っておきたい情報としてニュースで日本語を学ぶ機会を作ればよかったと考えている。

○取組2:外国人住民向けの生活オリエンテーションの実施

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・外国人住民の生活の質向上を目的としたオリエンテーションの実施
- ・参加する支援者と学習者の意見交換の場の創出
- ・地域内で外国人支援に関わる関係団体・機関の共同のきっかけづくり

(2) 取組内容

- ・子どもの教育、特に受験が必要な高校・大学の進学についてのガイダンスの実施。
- ・生活に密着している食の文化から母国と日本の食文化を学び、交流を深めるため料理教室を実施

(3) 対象者 ・日本語教室参加者、区内在住外国人
・多文化共生。外国人支援に関わる支援者

(4) 参加者の総数 74人

(出身・国籍別内訳 ブラジル20人、ボリビア3人、ペルー3人、インド1人、中国8人、フィリピン4人、日本35人)

(5) 開催時間数(回数) 19時間 (全 5回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2013年9月 22日 13:00～17:00	4時間	サンシャインシティ	45	ブラジル(10人)、日本(35人)	踊るブラジル	ブラジルに進出を希望する企業化向けのセミナー。	橋本 秀吉 HUGO NIHEI	なし
2	2013年9月 28日 14:30～17:30	3時間	鶴見国際ラウンジ	26	ブラジル(11人)、ボリビア(3人)、中国(8人)、フィリピン(4人)、	高校進学ガイダンス	外国につながる子どもとその保護者を対象に、高校入学システムのガイダンスと相談会。	高橋青樹	仲座樹里、白石香織
3	2013年10月 12日 13:00～17:00	4時間	潮田地区センター	35	ブラジル(20人)、ペルー(1人)、中国(1人)、日本(13人)	ブラジル料理	ブラジルの地方料理とデザートを地域住民の方々に教え、そのごみんなで楽しく交流しながら試食会。	なし	仲座樹里、白石香織
4	2013年12月 21日 13:00～17:00	4時間	ABCジャパン	23	ブラジル(15人)、ペルー(3人)、ボリビア(1人)、日本(4人)	たこ焼き	日本になじみのあり、焼き方が面白いたこ焼き、家でも簡単にできるお好み焼きの料理教室。みんなで試食会。	渡部佳子	仲座樹里、白石香織、石井琴葉
5	2013年3月8日 14:30～18:30	4時間	ABCジャパン	18	ブラジル(6人)、ボリビア(2人)、ペルー(2人)、フィリピン(2人)、インド(1人)、中国(5人)	大学進学ガイダンス	外国につながる子どもとその保護者を対象に、大学入学システムの説明、新たな制度のガイダンスと相談会。	渡部佳子、藤浪海	仲座樹里、白石香織

(7) 参加者の募集方法

SNS、口コミ、フライング、メーリングリスト

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

地域に根ざした南米ネットワークによる現状把握をもとに進路ガイダンス、料理教室、企業向けのセミナーを実施。ポルトガル語・中国語・スペイン語・英語の通訳をいれ、できるだけ理解しやすい環境を作った。また各活動後に参加者や支援者の交流もみられた。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・毎年開催しているため広く知られるようになり、参加者が増えてきており保護者の関心が高まっている。そしてガイダンスを通じて進学の大変さや準備の必要性など多くの保護者に伝えることを可能にし、子どもの教育の可能性を広げた。
- ・日本で生まれ育った子どもたちの好む日本の家庭料理を外国籍の保護者達は作れなかったが、日本の家庭料理の作り方を学ぶことによって親子の異文化の溝を少し埋める役割を果たした。

(10) 改善点について

参加者は既に子どもの教育に関心のある保護者であるため、今後は関心のない保護者にどのように参加してもらうか考えなければならない。

○取組3: 地域日本語教育の可能性についての地域発信ミニフォーラム

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・地域社会でのたぶんかきょうせいの可能性について考える
- ・言語・文化背景の異なる住民同士がスムーズにコミュニケーションをとる方法を考える
- ・外国人住民の自治会活動への参加を促進し、災害発生時などにも協力できる体制作りをめざす。

(2) 取組内容

多文化共生の実現には外国人住民の日本語学習だけでなく受け入れ側の体制整備も不可欠である。そのためひとつの作業・目標を共に行うことをで地域住民の外国人と密に関わるきっかけを創出し、外国人のすむ地域社会におけるサポートのあり方を考える機会とした。

(3) 対象者 地域住民、日本語教室参加者

(4) 参加者の総数 63人

(出身・国籍別内訳 ブラジル25人、ボリビア3人、アルゼンチン3人、フィリピン5人、中国5人、ロシア1人、日本21人)

(5) 開催時間数(回数) 8時間 (全 2回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2013年10月13日 11:00～13:00	2時間	潮田地区センター	30	ブラジル(3人)、ボリビア(3人)、アルゼンチン(3人)、日本(21人)	つるみ町カフェ うちの味自慢	母国の料理を日本人と共に作り、試食会。日本料理も作った。	なし	なし
2	2013年11月20日 10:00～17:00	6時間	ABCジャパン	53	ブラジル(25人)、フィリピン(5人)、中国(5人)、ロシア(1人)、日本人(17人)	フィリピン支援物資	フィリピンの台風の被災者支援として、飲食物や衣類を集め、仕分けをした。	なし	なし

(7) 参加者の募集方法

SNS、口コミ、町カフェ実行委員会からの招待

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

町カフェではアルゼンチン、ボリビア、ブラジル、日本の料理を地域住民とともにつくった。どちらも教える・られる立場にたち、楽しく交流をしながらつくった。
フィリピン台風支援物資では、南米だけでなく地元住民も含めた様々な国からボランティアが集まり、大量に集まった支援物資をみんなで協力しながら仕分けた。そのときに国籍を超えた活発な交流が行われた。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

ひとつの作業を行なうことで国籍や言葉関係なく交流できる機会となった。

(10) 改善点について

その場限りの交流となってしまったので継続的に交流ができるような場を設け、各自の地域ネットワークづくりに貢献したい。

○取組4: 関係機関連携・協力連絡会

(1) 体制整備に向けた取組の目標

- ・外国人住民(成人・子ども)の生活支援に関わる団体間の情報共有、連携の検討
- ・課題解決のための取り組みの企画・実施のための協働の体制づくり
- ・地域住民、行政、学校等が連携した外国人住民の社会参画の機会創出

(2) 取組内容

外国人住民のサポートに関わる行政、学校、団体の支援者が一同に集い、地域内でのさまざまな問題・課題について情報共有・情報交換を行う。外国人住民の現状と課題について異なる立場で関わる関係者間で議論することで、課題解決のためのアイデアや具体的な取り組みの実施につなげることを目的とする。また地域の中での外国人住民の社会参画の在り方などについても検討する。

(3) 対象者

鶴見区地域振興課、鶴見国際交流ラウンジ、(公財)かながわ国際交流財団、学校教員など

(4) 参加者の総数 12人

(出身・国籍別内訳 ブラジル3人、中国1人、パラグアイ1人、ボリビア1人、日本6人)

(5) 開催時間数(回数) 2時間 (全4回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2013年11月 10日 16-18時	2時間	ABCジャパン	8人	ブラジル(3人)、中国(1人)、日本(4人)	子どもと保護者への包括的支援について	外国につながる子ども・家族を地域で支えるためのネットワークづくり	なし	なし
2	2013年12月 8日 16-18時	2時間	ABCジャパン	8人	ブラジル(3人)、ボリビア(1人)、日本(4人)	外国人労働者の就労サポートについて	地域のニーズに合わせた就労サポートのための日本語(専門用語)教室の実施について	なし	なし
3	2014年1月 16日 16-18時	2時間	鶴見国際交流ラウンジ	11人	ブラジル(3人)、中国(1人)、ボリビア(1人)、日本(6人)	外国につながる子どもの支援について	鶴見区で外国につながる子どもの支援に関わっている団体、学校、個人サポーター等との連携作り	なし	なし
4	2014年1月 23日 17-19時	2時間	ABCジャパン	7人	ブラジル(2人)、パラグアイ(1人)、日本(4人)	2013年度の総括	今年度の振り返り(成果と課題)、来年度に向けて	なし	なし

(7) 参加者の募集方法

インターネット、メールを活用

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

鶴見区で外国につながる子どもの支援に関わっている団体、学校、個人サポーターが集まり、情報交換を行った。外国人住民の現状と課題について異なる立場で関わる関係者が議論することで、課題解決のためのアイデアや具体的な取り組みのあり方について活発な意見が出された。多角的に地域状況を把握し、今後の鶴見区における多文化共生及び地域活性化を図った。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

鶴見区で外国につながる子どもと保護者をサポートしている人々が集まり、さまざまな情報交換を行なった。それぞれの活動現場で抱える課題や問題点を共有し、今後の活動に向けて建設的な話し合いを行うことができた。これまで外国につながる保護者を対象とした生活に密着して日本語教室を実施し、一定の成果を上げてきたが、今後はさらに地域に特有のニーズに合わせた就労サポートのための日本語教室を開催することについて検討した。

(10) 改善点について

地域内で多文化共生、子育て支援、教育支援などを充実させていくためには、サポートする日本人だけではなく、さらに多くの外国籍住民の意見をまとめて、そのニーズを反映させていく必要がある。情報交換会もその場限りにならないように息の長い活動につなげていきたい。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

- ・定住化の進む南米出身者を中心とする外国籍保護者が、日本語学習や地域交流を通じて、日本での子育てに対する不安を軽減し、子どもの教育に積極的に関わられるようにする。
- ・移民第2世の進路選択をサポートするために、保護者に対する情報提供及び意識啓発を行なう。
- ・地域社会の各種行事に外国人住民が参加・実施することで地域生活を充実させる。

(2) 事業目的の達成状況

生活に密着した内容を中心に取り上げ、コミュニケーションを重視した日本語教室を実施。地域社会で自立した生活者として安心して暮らしていくための日本語力を身に付けることができた。

外国につながる子どもと保護者を対象とした高校進学・大学進学ガイダンスでは、具体的な学校選択、入試情報、学費や奨学金についての情報を得ることができ、外国人定住者の子どもの教育への積極的参加を促すことができた。取組3の多文化料理教室では、料理を通して外国人定住者と地域住民との交流を促進し、今後の共生に向けて大きな一歩となった。

(3) 地域における事業の効果、成果

日本語教室や進学ガイダンス、鶴見まちカフェへの参加をきっかけとして、地域の定住外国人のニーズを把握し、母語での相談解決につなげることができた。また、今回のさまざまな取り組みを通して、保護者同士、学生同士、地域住民同士の交流を図り、本団体や行政等が行っている事業を紹介することもできた。

日本語学習者が日々の生活の中で本当に必要としている情報を得られるトピックを設定することで、日本語教室により積極的に関わる傾向が見られた。また、進学ガイダンスやまちカフェへの参加を通して進学、日本文化など地域生活を多角的に考えるきっかけを与えることができ、特に保護者の地域における日本語学習への意欲を高めることができた。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

歴史的に外国人住民の多い鶴見区では、南米出身外国人の定住化が進み、最近では中国やフィリピンなど東南アジアからの来日者も増加している。保護者向け日本語教室には南米出身者の参加者が多く、地域と連携した進学ガイダンスやまちカフェなどには東南アジア出身者の受講者も多い。そのため、通訳・翻訳もポルトガル、スペイン語だけでなくタガログ語、英語の需要が増えている。また、中国出身の子どもも増えてきているため、オリエンテーションでは多言語かつ多文化に対応することが必要である。生活に関する情報提供も兼ねている事業に対し、受講生からの反響は大きく、みな熱心に通っていたが、仕事の都合でどうしても欠席となるケースも見られた。

ii 今後の課題

日本語教室では、外国人定住者の生活に密着した実用的な日本語を取り上げた内容の授業を行っていたため、学習者の意欲も高かったが、生徒のニーズに完全に應えるまでには至っていないので、今後はさらに学習者の需要に寄り添った授業を進めたい。一方で、教室ではアシスタントの数が充実していたため、外国籍保護者が抱える子育てや生活の悩みを具体的に聞き出すことができた。こうした情報を他の日本語教室やネットワークと共有し、文字や漢字だけでなく、外国人生活者にどういった支援が必要か情報共有できることが求められている。

また、依然としてフィリピンなど東南アジアから来日するケースも増えており、外国籍の定住者の高齢化も進んでいるが、子どもの就学・進学に向け、手続きや仕事も両立しなくてはならず、日本語を体系的に学ぶ機会が少ない。外国人の保護者が働きながらでも生活に必要な日本語を学べるように、彼らのニーズを的確に把握しながら授業を臨機応変に組める体制整備を進める必要がある。

iii 今後の活動予定

今後も本団体は助成金などを得ながら、外国人定住者の生活に必要な情報を提供し、さまざまなガイダンス、オリエンテーションを実施することで、地域における日本語教育の体制整備を行っていききたい。また、引き続き地域内及び地域間のブラジル・南米出身者のネットワークを強固なものにし、近年増えている中国やフィリピンなどの出身者のネットワークや地域教育機関とも連携をとりながら、外国人定住者が日本でより安定した生活を送るための基盤を作っていききたい。